

平成30年3月三木市教育委員会（定例会）会議録

◇ 日 時

- 1 開 会 平成30年3月22日（木）午後2時00分
- 2 閉 会 平成30年3月22日（木）午後2時40分

◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室

◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 議 案
議案第27号 補助執行に関する協議に対する同意について
議案第28号 三木市教育委員会職員懲戒審査委員会規則を廃止する
規則の制定について
- 5 報告事項
- 6 その他
次回教育委員会定例会の開催日時について
- 7 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	教 育 長	〔 不 在 〕
	2番	教育長職務代理者	里 見 俊 實
	3番	委 員	井 口 徹
	4番	委 員	石 井 ひろ美
	5番	委 員	浦 崎 秀 一
事務局		教育長職務代行者	西 本 則 彦
		こども未来部参与	岩 崎 恵
		教育政策課長	降 松 俊 基
		教育環境整備課長	安 福 亮 博
		文化スポーツ振興課長	高 嶋 信 行
		図 書 館 長	伊 藤 真 紀
		学 校 教 育 課 長	横 田 浩 一

教育センター所長	大 東	豊
就学前教育・保育課長	正 心	均
子育て支援課主査	中 西	進
参与兼企画調整課長	藤 原	幸 彦
教育政策課主査	能 出	真 一
教育政策課主任	橋 本	祥 子

傍聴者 0人

1 開 会

教育長職務代理者が、平成30年3月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

教育長職務代理者が、本日の会議の会議録署名委員に、石井委員と浦崎委員を指名した。

3 会議録の承認

平成30年2月臨時会（9日開催）の会議録の承認について、教育長職務代理者が委員に諮ったところ、全員一致で承認された。また、平成30年2月定例会（21日開催）の会議録の承認について、教育長職務代理者が委員に諮ったところ、井口委員から一部発言について修正を求める発言があった。教育長職務代理者がこのことについて委員に諮り、全員一致で承認された。

4 議 案

【議案第27号】

補助執行に関する協議に対する同意について

○降松教育政策課長が次のように説明した。

補助執行に関する協議について、地方自治法第180条の2の規定に基づき、市長から同意を求められたので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条の規定により、下記のとおり委員会の議決を求める。

教育委員会権限事務の補助執行事務及び市長の権限に属する事務の補助執行について、前回定例会でご協議いただいた内容と変更はしていない。市長に対し、補助執行に関する協議の申入れを行い、平成30年3月15日付で内容に異議なく同意すると回答を得ている。これを受け、教育委員会も市長に対し、協議の内容に異議なく同意するものである。

教育長職務代理者が、議案第27号について採決を行い、原案のとおり可決された。

【議案第28号】

三木市教育委員会職員懲戒審査委員会規則を廃止する規則の制定について

○降松教育政策課長が次のように説明した。

三木市教育委員会職員懲戒審査委員会規則を廃止する規則の制定について、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条の規定により、下記のとおり委員会の議決を求める。

廃止の概要として、三木市教育委員会職員の懲戒事案については、平成30年度から三木市職員賞罰審査委員会へ審査を依頼するため、三木市教育委員会職員懲戒審査委員会規則は廃止するものである。廃止の理由は、次の3点である。

- (1) 2部制の教育委員会組織では、2名の部長のうち、発生した事案により、いずれか一方の部長が管理監督者に該当する可能性があり、審査に参加できず、残る部長1名及び課長級複数名で構成された審査委員会となり、適正な審査を行うことが困難である。

(2) 教育委員会では、懲戒事案の発生件数及び処分例が少ないため、処分を行うに当たっての公正性、公平性を図りにくく、市長部局との均衡を保ちにくい。

(3) 三木市職員賞罰審査委員会の委員は、副市長及び部長級の職員複数名で構成され、適正な審査を行う体制が整っており、教育委員会職員の懲戒処分を行うに当たっては、三木市職員賞罰審査委員会に審査を依頼する方が、合理的である。

施行期日は、平成30年4月1日とする。なお、事務局では、内容について市長部局と既に合意はできている。

(里見教育長職務代理者) 三木市賞罰審査委員会には、「賞」が入っているが、教育委員会として「賞」はどのように決定しているのか。

(降松教育政策課長) 事務局レベルで候補者を選定し、教育委員会会議において決定している。

(里見教育長職務代理者) 廃止の概要に「三木市職員賞罰審査委員会へ審査を依頼するため、」とあるが、この書き方では、教育委員会において議決する前に意思決定がなされているものと捉えられる。「三木市職員賞罰審査委員会へ審査を依頼することとし、」とすべきではないか。

(西本教育長職務代行者) ご指摘のとおり修正する。

(里見教育長職務代理者) 県費負担教職員は、審査の対象になるのか。

(西本教育長職務代行者) 県費負担教職員の処分権者は県であるため、対象にはならない。

教育長職務代理者が、議案第28号について採決を行い、原案に一部修正を加え可決された。

5 報告事項

(1) 被顕彰者の決定について

○降松教育政策課長が次のように報告した。

市立三木特別支援学校に iPad 4台（17万円相当）及び市立図書館に図書購入費として10万円を寄附された、三木樹交倶楽部様に三木市教育委員会顕彰規則の規定に基づき、感謝状を贈呈する。

(2) 教育環境整備課報告事項

○安福教育環境整備課長が次のように報告した。

小中学校の施設整備工事等の進捗状況（3月8日現在）について、三木中学校屋内運動場非構造部材耐震化工事は、完了した。自由が丘小学校屋上防水シート災害復旧工事は、進捗率10%であるが、3月末には完了予定である。

上の丸保育所耐震化の進捗状況（3月8日現在）について、現在補強計画及び実施設計業務を合せて発注しており、補強計画を終了し、文化庁へ現状変更申請書を提出した。今後の工程として、実施設計に取りかかり、文化庁の許可が下り次第、工事に着手する。工事の完成は、平成30年10月末となる予定である。

(3) 文化スポーツ振興課報告事項

○高嶋文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

第25回みっきいふれあいマラソンを3月4日に開催し、出場者は2,736名であった。文化財保護審議会を3月16日に開催した。みき歴史資料館では、お雛様展スタンプラリーを2月25日から3月4日にかけて開催した。みき歴史資料館協議会を2月27日に開催した。体験教室「大福帳をつくろう」を3月3日に開催し、参加者は8名であった。「まちづくり地域歴史遺産活用講座in三木」を3月3日に開催した。企画展特別講演会「座談会 私たちと玉置家の資料群」を3月10日に開催した。宮田逸民氏兵庫県「ともしびの賞」受賞記念講演を3月17日に開催し、参加者は112名であった。堀光美術館では、美術館協議会を2月15日に開催した。Art&Music Vol.12を2月24日に開催し、参加者は30名であった。

今後の予定として、スナッグゴルフペア講習会を4月14日に三木ホースランドパークで開催する。みき歴史資料館では、歴史講座⑩を3月24日に開催する。歴史ウォークを4月17日の法界寺絵

解きに合わせて開催する。堀光美術館では、別所公春まつり共催 第20回アート・フェス公募展表彰式を5月5日に開催する。

(4) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

中央図書館では、「お雛さまスタンプラリー」を2月25日から3月4日にかけて開催し、参加者は95名であった。「ひなまつりおはなし会」を2月25日に開催し、参加者は14名であった。「大人のためのおはなし会」を3月7日に開催し、参加者は19名であった。ボランティアいどばた会議を3月20日に開催した。

今後の予定として、「DVD上映会」を4月22日に中央図書館で開催する。

(5) 学校教育課報告事項

○横田学校教育課長が次のように報告した。

第12回校園長会を3月1日に開催した。学校主要行事等として、中学校卒業式が3月9日に、特別支援学校卒業式が3月13日にそれぞれ行われた。公立高校学力検査が3月12日に実施された。小学校卒業式が本日行われた。

今後の予定として、修業式、県費負担教職員の退職辞令伝達式及び任命辞令伝達式、小学校、中学校及び特別支援学校の入学式を記載の日程のとおり行う。

(浦崎委員) 定例校園長会の内容で、平成30年度話せる英語教育についてとあるが、詳細を説明願う。

(横田学校教育課長) 本市においては、平成28年度から「教育課程特例校」として文部科学省に認可され、小学校低学年から外国語活動を実施しているが、平成30年度は、新学習指導要領の移行期に入るため、その時間数が増えることを事務局から説明した。

(浦崎委員) 効果は期待できるか。

(横田学校教育課長) 低学年から英語にふれることで、興味関心を持つことが期待される。また、今年度の中学校における英語検定の

受験率及び合格者は、昨年度に比べ増加しており、興味関心は徐々に高まってきていると考えている。

(井口委員) 若いうちから英語に慣らせるのはいいことである。中学校では文法を学んでいくが、この時点でギャップを覚える子がいるという危惧もある。

(石井委員) 話せる英語教育を推進する中で、目標を立て、自分の気持ちを英語で表せるようになれば、2020年から変わる大学入試の対策にもなるのではないかと感じる。

(横田学校教育課長) 現在も低学年から挨拶や自己紹介することに始まり、高学年になると、自分の気持ちを伝えることができるという目標を立てて行っている。

(6) 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

教育センターの事業として、情報教育研修講座、教育研究員発表会を記載のとおり開催した。今後の予定として、適応教室の3学期通級終了が3月23日、1学期通級開始が4月16日となっている。

青少年センターの事業では、ネット見守り隊パトロール報告の問題事案は無かった。市内中学校卒業式特別補導を3月9日に実施した。今後の予定として、補導委員会正・副会長会等を記載のとおり開催する。

(7) 就学前教育・保育課報告事項

○正心就学前教育・保育課長が次のように報告した。

第三者評価、民間認定こども園「人権研修」及び公立幼稚園・こども園修了式を記載の日程のとおり開催した。今後の予定として、公立保育所卒園式を3月24日に実施する。保育所入所式を4月5日に実施する。公立幼稚園・こども園入園式を4月12日に実施する。三木市保育協会理事会を4月19日に開催する。新任研修及び保育士研修を4月21日に開催する。

6 その他

次回教育委員会定例会の開催日時について

教育長職務代理者が、次回の教育委員会定例会の開催予定日時について諮り、平成30年4月18日、午後3時から開催することを決定した。

7 閉 会

教育長職務代理者が、平成30年3月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。